

ル団体之涉權ヲ拒絶セラルケルニ不拘軟弱ナル能ハ度ヲ
取テシテ其極ヲ為シテハ一般労働運動ノ銳鋒ヲ控メ將
来ノ運動上ニ極メテ悪影響ヲ齎スルニシテ独リ今組
合ノ問題止ラズ關西労働組合聯合會ノ汚辱ナリ
而カニ尙該黨執行委員ハ其ノ職ニ對シテ全要求貫徹マ
ト欺瞞欺惑ヲ爲セルカ如キハ不都合ニ亦甚シク該黨
上今組合顧問ニテ聯合會事務理事金子忠吉ノ辯
明不徹ナリトシテ辛辣ナル攻撃ヲ爲シ労働運動ニ關
連ヲ拒絶スヘシト唱フル者ナリテ遂ニ今人ノ労働運動ニ
關係マケル者ヲ以テ中途退席スルニ至リタル趣令會使
ニ來ル十日共益社ニ理事會ヲ開催シ電業員組合長
佐藤安太郎外幹部員ニ對スル詰問ヲ爲シ本聯合會
ヨリ脱退スヘク其ノ處決ヲ促スヘク範圍ニ居レリ
元來友愛會ハ電業員組合ニ對シテ極力排外トシテ
反目セルモノニテ取返シ於テ是既報セル如ク春日出發電
所ニ於テ電業員組合中約百名ハ聯合會友愛會ニ加
入シ茲ニ友愛會ノ支部ヲ新設計劃ヲ爲スアリ當時

會員等ノ存問題一四者ノ既陳ラ生シ又退散要求
書提出之際レテ友愛會ニ何等交渉ヲ遂ケタル而
已ナラス其ノ後友愛會ハ該黨議ニ對シテ應援スヘク
決定スル前アリシニ爾後電業員組合ハ運動方針
謀議カラスニテ然トシテ外ニ加之會社ノ團定期
ハタル去ル六日友愛會ハ尾末未廣、其岡高作ニ出
意(圖)ニシテ電業員組合執行部ニ面會セトセル仕
拒絶セシ等誠ニ感佩ノ情ヲ示シテ電業員
組合力案ノ主要條項ヲ放棄シ解決ヲ生ケル、其意
組合執行部員ノ會社重役ニ買収セラレタル結果ニ外ナ
ストシテ本ハ大阪市内日刊新聞記者ヲ友愛會事務
所ニ招致シ如上要求ヲ誇張報告セル等ノ事アリタル
カ友愛會ニシテ尙強硬ニ電業員組合ノ脱退除名等
ヲ主張スルニ於テ或同聯合會内ノ友愛會一派ノ急進派
ト向上會及電業員組合等ノ漸進派、二派ニ岐レ友愛
ニ終局ヲ告ケタル大電問題ニ關シ電業員組合員ノ動
搖ヲ誘起スルノ虞アリ徑過注意中ナリ